

ノートパソコンに接続した際に発生する「NumLock問題」を ハードウェアで解決した、ルナリステンキーボード登場！

エレコム株式会社(本社:大阪市中央区、取締役社長:葉田順治)では、人気のルナリステンキーボードから、ノートパソコンに接続した際に発生する「NumLock問題」をハードウェアで解決したTK-LUHシリーズ、2ポートUSB1.1 HUB付のTK-LU2BHシリーズを発売いたします。ハードウェア側で「NumLock問題」を解決しているので、接続するだけで、面倒なユーティリティのインストールが不要 になりました。また、多くのノートパソコンに採用されている「パンタグラフ方式」の採用により端押しに強く、快適なキータイピングが可能です。なお、発売はいずれも8月上旬予定となっております。

標準ドライバのインストールは必要です



ルナリス USBテンキーボード

TK-LUH series 標準価格 ¥6,000(税別)



TK-LUHBK(ブラック)



TK-LUHSV(シルバー)

ルナリス 2ポートHUB付USBテンキーボード

TK-LU2BH series 標準価格 ¥7,500(税別)



TK-LU2BHBK(ブラック)



TK-LU2BHSV(シルバー)

- キーピッチ19mm、パンタグラフ方式採用で快適なキータイピング
- PnPにより、接続するだけで簡単インストール
- USBなのでパソコンの電源がON状態で抜き差しも可能
- 対応機種: Windows® XP/Me/98/2000がインストールされたPC/AT互換機でUSBインターフェイスを持つもの(Windows® 95では動作いたしません)
- インターフェイス: USB
- サイズ: W85 × D130 × H22mm



▲ USBコネクタ



▲ 2ポートHUB
(TK-LU2BH シリーズ)

【NumLock問題】

USBテンキーをノートパソコンに接続した場合、そのままでは方向キーのモードとなっているため数字が入力できず、数字を入力するためには、コンピュータ本体のキーボードにある「NumLock」キーをONにする必要があります。しかし、このキーをONにするとほとんどのノートパソコンにおいて本体キーの一部が数字入力キーとなっていますので、本体キーを入力する時とテンキーから入力する時とで「NumLock」をON・OFFする必要があり、非常に不便です。TK-LUHシリーズ、TK-LU2BHシリーズなら面倒なソフトウェアのインストールも不要、接続するだけでこの問題を回避できます。